

◆立冬が過ぎ、落ち葉が目立つ季節となりました。これから日増しに寒さが厳しくなります。インフルエンザの流行が気になったり、昼夜の気温差に身体がついていけなかったりと、この時期は意外に体調を崩しやすいです。3年次生は、総合型や学校推薦型の選抜試験も始まるなど、大学入学共通テスト、一般選抜入試へ向け、いよいよ受験が現実のものとなってきました。自己の体調管理をしっかりと行い、充実した生活を送りましょう。今号は進路資料室及び生徒ホール図書の利用法について改めてお伝えします。

■進路資料室の利用法 【B棟1階 生徒ホールの北隣】

◆進路資料室の利用時間……1～3年次、全年次生が利用できます。

昼休み12:55～13:35 放課後16:05～17:00

※会議や教員出張等で止むを得ず閉室になる場合があります。

◆図書の貸出について

・貸出期間 1週間以内(例:月曜日貸出→翌週の月曜日までに返却)

・貸出冊数 一回に借りられる冊数は「1冊」です。

・貸出方法 右図Aの机上に「進路図書貸出カード」があります。それに記入し、書籍とともに隣室の「進路指導室(教員室)」に持っていく、担当教員に渡してください。担当教員のチェックを受ければ終了です。「進路図書貸出カード」は進路指導室で預かります。

☆☆貸出できる本……2021・2022年度の青本・赤本、職業案内、雑誌類(新刊を除く)など。

★★貸出できない本……2023年度の青本・赤本(新年度版)、大学入試問題正解(旺文社)など。

・返却方法 借りていた書籍を持って進路指導室(教員室)に入ります。クラスと番号、氏名を告げ、借りていた本を見せます。教員が預かっていた「貸出カード」と照合し、間違いがなければ、本をもとの書棚に返却(貸出カードは進路室で保管)します。以上で返却手続は終了です。

◆進路資料室の配置(次の丸数字は上図の番号)

①2023年度の「青本」「赤本」……貸出不可。「大学入試問題正解」「共通テスト攻略レビュー」等

②2022年度の「青本」「赤本」「大学入試問題正解」「共通テスト攻略レビュー」「難関校過去問シリーズ」等

③2021年度の「青本」「赤本」「大学入試問題正解」「センター試験過去問」「難関校過去問シリーズ」等

④「大学パンフレット」……貸出不可、必要ならばコピーすることができます。

⑤「2017～22年度、6か年分の推薦入試受験報告書」(先輩の体験が詳細に記述されています)

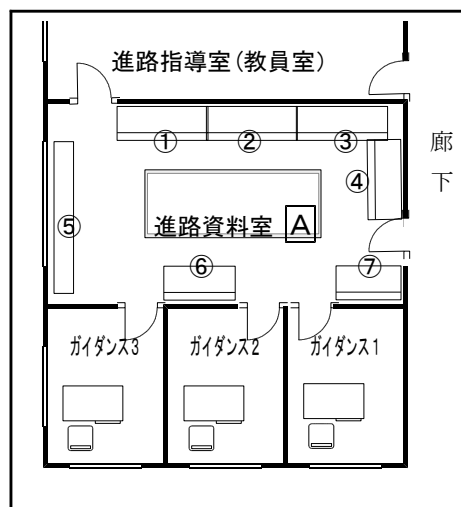
「国公立大学入試問題・解説」(本校の教員による入試問題解説集)

⑥「参考書」「小論文」「職業紹介」「別冊蛍雪時代」等……借りたい場合は担当教員に相談してください。

⑦「日経サイエンス」「Newton」「新聞ダイジェスト」等……借りたい場合は担当教員に相談してください。

◆コピー機の利用について

進路資料室内にはコピー機があります。原則として生徒が使用することはできませんが、資料室内の貸出できない書籍については一人1日10枚までの範囲で利用することができます。2023年度の「青本」「赤本」など、貸出不可でどうしてもコピーしなければ活用できない進路資料室内の書籍に限り、コピーを許可しています。利用した場合は、進路指導室の担当教員の許可を得て、「コピー利用簿」に記入した上で使用してください。(裏面へ)



◆生徒ホール図書の利用の仕方

生徒ホールの丸柱の周囲に青本・赤本が並んでいます。生徒ホールの図書は、休み時間や昼休み、放課後等いつでも利用可能になっています。整理整頓は、生徒の皆さん自身が自主的に行ってください。生徒ホールの図書は自由貸出(一人2冊まで)です。ただし、一人が借りたままになると、他の人が利用できませんので、貸出期間は進路資料室と同じく、1週間以内です。青本・赤本は進路資料室に入りきれなくなった古いものですが(4年分、2017～20年度版)、それでも十分に役立つはずです。利用する皆さんがマナーを守り、思いやりの気持ちをもって活用してくれることを期待しています。

◆生徒ホールの階段下資料について

生徒ホールの階段下のアーチ形スペースには、大学の資料や模擬試験、予備校のパンフレット等が並べてあります。ここに並んでいるものは自由に持ち帰ることができます。

■医学部進学支援の報告 本校は平成31年度から令和5年度まで茨城県教育委員会の対象校です

◆医学ガイダンス講座

7月14日(木)、医学部進学志望の1年次生3名が参加し、医学ガイダンス講座が開催されました。講師は河合塾柏校舎長の江端泰司先生。先生は、医師に求められる人間性、医学部進学に向けての心構え、必要な学力、学習法などを話されました。参加生徒は、「医療が抱えている問題点を知ることができ、普段とは違う視点から医療というものを見ることができて面白かったです」「学力は不安だけど、今回の講習を受け、医師として多くの人と関わり健康な生活ができるようにサポートしたいという気持ちがより一層強くなりました」などの感想を述べていました。



◆医学部生らによる進学講話及び進学対談

9月1日(木)、ヒューマニティーホールで、医学部生らによる進学講話及び進学対談が開催されました。講師は千葉大学工学部建築学科1年生の江藤匠さん、東北大学経済学部1年生の成家勇人さん、鳥取大学医学部医学科1年生の小西利実さん。3人とも本校卒の先輩です。参加した1年次生徒57名は、「先輩の実体験をもとにしたアドバイスはリアリティーがあってこれから生かしていけると思った」「自分の聞きたかったことが聞けて良かった」「不安に思っていたことが解消されて良かった」「自分の生活に大きく影響を与える1日になりました」などと話していました。



◆国際医療福祉大学医学部成田キャンパス訪問

10月6日(木)、本校3年次生2名と1年次生3名が千葉県成田市の国際医療福祉大学医学部成田キャンパスを訪問しました。医学部長の河上裕先生より医師のやりがいや生命とは何かなど、知的好奇心を大いに掻き立てるご講話をいただき、救急救命室・手術室・診察室などを備えたシミュレーションセンターを見学しました。「基礎や本質的な理解が重要だということを学んだ」「いろいろなことに挑戦したり、仲間と協力することが大切だときいて納得した」「実際の医療現場に近いものを見て、さらに医学に対して興味を持てた」など、参加生徒は医学部進学への志をより一層育みました。

